患者氏名: ペースメーカー・ICD交換を受けられる方へく入院から退院までの予定表> (PM·ICD交換3泊4日) 担当看護師: 曜日 月/日 月 日 曜日 月 $\boldsymbol{\mathsf{B}}$ 日 曜日 月 日 曜日 経過 入院1日目 入院2日目(手術前) 入院2日目(手術後) 入院3日目 入院4日目(退院日) 治療の目的を知っている 術後の安静が理解できる 感染徴候がない 患者目標 手術の準備が整っている 治療結果に対する今後の注意事項が理解できる 治療の有益性・危険性を知っている 疼痛がコントロールできる 治療結果に対する今後の注意事項が理解できている 0 13 1日3回、血圧を測ります ・入院時に、身長・体重を測ります ・起床時に、自分で脈を測りましょう 朝、血圧を測ります ・お部屋に戻ったら血圧を測ります 治療•処置 ・手術部位の観察をします ・入院時に、血圧を測ります ・手術前に、血圧を測ります 心電図のモニターを付けます ・手術部位の観察をします 観察 ・足の付け根の圧迫を外します 症状についてお聞きします ・手術前に、血栓予防の靴下を履きます ・手術部位の観察をします 自分で脈を測りましょう(起床時) ・その後、血栓予防の靴下を脱ぎます ・心電図モニターを付けます 手術後は手術部位を圧迫固定します 退院前に、モニターを外します ·自分で脈を測りましょう(起床時·14時) 自分で脈を測りましょう(14時) 退院時に体重を測ります 診察 ・回診を行う予定です 回診があります ・回診があります 検査 ・心電図と胸レントゲン写真をとります 点滴·注射 ・手術後に抗生剤の点滴をします 点滴のための針を入れます 手術前に点滴をします ・1日2回、抗生剤の点滴をします(10時・19時) 終了後、点滴の針を抜きます 飲んでいる薬があれば入院時にお持ちください ・朝、昼の糖尿病のお薬は中止です ・中止のお薬は主治医の指示で再開になります おくすり (入院時にお薬の確認をします) 朝、昼のインスリンも中止です お薬の継続・中止については主治医に確認します **O** 行動•安静 ベッド上安静です 自由です 自由です 自由です 自由です 手術1時間後から、自由です なるべくお部屋にいてください 清潔 入浴または鎖骨の下の部分をきれい 入浴できます 入浴・シャワー浴はできません ・体を拭きます 体を拭きます に拭きましょう 手術2時間前まで 手術2時間前まで飲水ができます カロリー制限食です ・カロリー制限食です <u>午前手術の場合</u> ・カロリー制限食です 食事 (ご希望に応じて変更します) 午前手術の場合 昼・夕食はおむすびです (ご希望に応じて変更します) ・朝食で終了になります 朝食は食べられません 午後手術の場合 ・水分の制限はありません 午後手術の場合 夕食はおむすびです 昼食は手術後に食べましょう 排泄 必要に応じて、尿を出す管を入れます ・手術1時間後から自由です 自由です ・自由です 自由です 入院・治療に必要な書類を確認します ・病棟のご案内をします ・看護師が手術前・後の予定について説明します ・看護師が退院後の生活についてお話しします ・看護師がペースメーカーについてお話しします 必要に応じて、薬剤師がお薬の説明をします 入院診療計画書をお渡しします 説明•指導 看護計画書の説明をします ・お薬について、薬剤師がお話しします ・お食事について、栄養士がお話しします ・自分で脈を測りましょう ・嚥下機能評価をします 必要時には嚥下機能検査を実施します 午前中の退院になります 必要な方にのみ退院証明書をお渡しします ôô 低血糖等の異常な症状があれば 入院時、ネームバンドを付けます 再診日をお知らせします 入院中の他院や他科への受診は出来ません ・入院前にマニキュア・ジェルネイルを 看護師までお知らせください 生命保険等の書類はお預かりできません 入院前に済ませましょう 退院日以降、北館1階⑤番[書類申込窓口]へ 落としてください ・手術時に必要な物品の確認をします その他

・入院中はアクセサリーを外してください ・貴重品は鍵のかかる所に保管してください ・入院時に、ペースメーカー手帳をお持ちください ・手術前に入れ歯・アクセサリーを

普段から飲んでいるお薬が、 入院中に無くなってしまった場合は、 病棟スタッフにご相談ください



- お持ちください
- ·お会計はお身体の状態や負担割合、 治療に使用する材料により変動します
- 概算を知りたい場合は北館1階④番【お支払い窓 までお問い合わせください

外しましょう